



第4回

栗東市ボランティア観光ガイドの
今月のいちおし! スポット



高宮 弘 さん

新善光寺 (林)

幕末、大田蜀山人の江戸から大坂(大阪)への東海道旅日記“改元紀行”に、“右に高野新善光寺、本尊信濃善光寺一体分身と廻りたる碑あり、…”と記録されている新善光寺。このお寺は、平清盛の四代後といわれる小松宗定が60歳にして発心し、平氏一門の供養を弔うため12年にわたる東山道経由の48度の善光寺参り、満願の日の夢告により善光寺如来の分身をいただき、西暦1253年、この高野の地に如来堂を建てたのが始まりとされています。江戸期1661年、膳所藩主本多俊次の厚い信仰のもと如来堂は新善光寺としてほぼ今の形に建立され、東海道名所図会にも紹介され、各地から参詣者が訪れ、大変なにぎわいを示したとされています。

関西鉄道(今の草津線)が開業した明治22年以後は春と秋の彼岸にはお寺の近くに仮設の駐車場が設置され、列車を臨時停車させるほどのにぎわいであったと報道されています。昭和54年に昭和の大修理が実施され、現在はびわ湖百八霊場会湖南第19番目として、また、栗東八景の“彼岸の繁華”として選定されています。

山門から参道に向かったの見晴らしの良さ、信濃善光寺と同じ本堂の造り、戒壇巡りによる本尊善光寺如来との結縁などなど、今もなおにぎわいを見せています。



▲新善光寺山門

※8月16日に「はやしの里あかりの演出2010~新善光寺・薬師如来堂・長徳寺行灯回廊~」を開催します。詳しくは5ページをご覧ください。

問合せ…経済観光振興課 ☎ 551-0126 ☎ 551-0148

み~んなの ひろば

このコーナーでは、皆さんからの投稿を募集しています。

①イラスト・絵手紙②詩③あなたが撮った市内の風景(人物が写っている場合は、本人の了承を得て投稿してください)④子どもの何気ない一言など。

投稿は、未発表のものに限ります。はがき・FAX・Eメールなどでお寄せください。ペンネームでも結構です。ただし、①③は掲載後、返却しますので、必ず住所と本名を記載してください。

また、地域でキラリと輝く人を紹介してください。広報係が取材に伺います。

【あて先】〒520-3088 (住所不要)

栗東市役所政策秘書課広報係

☎ 551-0641 ☎ 554-1123

E-mail kohokocho@city.ritto.lg.jp



その時子どもが “キラツ!”と “きれい”

「教育長への手紙」から

28

梅雨の曇り空を吹き飛ばすようなさわやかな話が地域の人が届きました。本校の校区にお住まいの91歳のおばあさんからの電話です。

突然の土砂降りの雨中、出られずに困っていました。すると、たまたま通りがかった小学2年生の男の子たちが、家に帰って大きな傘を取って来てくれました。その上、とぼとぼとしか歩けない私に寄り添って、家まで送ってくれました。おまけに家の入口まで、ぬれないように送り届けて、扉も閉めてくれました。子どもたちの後ろ姿を見ると、びしょぬれでした。子どもたちの温かい心配りがうれしくて、うれしくて、涙が出そうになりました。

困っているおばあさんの様子に気づき、ぬれないようにと気づかった子どもたちの行動に、私たち学校の職員もみんな心を打たれました。

(学校から)



『夏の涼しさを見つけよう!』

地球温暖化を止めるには、新しい技術力や製品開発も重要ですが、その技術を使う「人間」がとる行動は、もっと重要です。ちょっとしたECOアクションが積み重なれば、温室効果ガスの大きな削減力になります。暑い夏を涼しく、快適に過ごす工夫を見つけて、チャレンジしましょう。

- ①部屋を模様替えし、涼しさを演出しましょう。
 - ②自然の風を取り入れましょう。
 - ③エアコンだけに頼らず、扇風機を効果的に使いましょう。
 - ④冷感のある衣服を身に着けましょう。
 - ⑤旬の夏野菜を食べて体を冷やしましょう。
 - ⑥庭などに打ち水し、暑さを和らげましょう。
 - ⑦近い場所へは、徒歩や自転車で行きましょう。
 - ⑧居心地のよい場所や空間を見つけましょう。
- 出展：環境省チャレンジ25キャンペーン
 問合せ…生活環境課 環境政策係 ☎ 551-0336
 ☎ 552-7000

キラリ☆輝く
栗東人

板底雄馬さん
(18歳・高野)

栗東高校3年。今年1月、ウインドサーフィンの全日本アマチュア選手権大会スペシャルクラスで優勝し、高校生初のプロ選手となった。



■ウインドサーフィンはどのようなスポーツですか？
 帆のついたボードに乗り、風と波を利用して水面を滑走するスポーツです。競技はトーナメント方式で、8分間の演技で2人が競います。得点はジャンプなどの技ごとに決められた点数と、審査員が付ける波乗りの点数、着水の失敗などによる減点で決まります。

■ウインドサーフィンを始めたきっかけは？
 両親がウインドサーフィンをしていたことがきっかけです。小学3年生のころから琵琶湖でウインドサーフィンを遊びでやるようになりました。小学4年生のころから父の指導を受けて本格的に始め、2年くらいかかってようやく水面を速く進めるようになりました。

■高校を休学しハワイで練習した理由は？
 高校2年生のときに出場した全日本アマチュア選手権大会スペシャルクラスでの成績がベスト8にとどまり、とても楽しい思いをしました。もっと練習に励む必要があると感じたため、1年間高校を休学し、ウインドサーフィンの聖地といわれ、世界のトップ選手も練習して

いるハワイのマウイ島で練習に打ち込むことにしたのです。昨年5月から7月と9月から11月の合計6カ月間ハワイに滞在し、毎日6〜7時間練習に励みました。

■食事面などで気をつけていることは？
 いい体を作るには、フランスのよい食事を食べることが大事だと思っています。食べ物の好き嫌いは特にありません。外食もほとんどしなくていいですね。

■今後の目標は？

プロの大会で年間ランキング1位を目指しています。また、海外の大会にも出場していきたいです。今後は大学に行きながら、プロを続けたいと思っています。

。世界を目指す板底プロの今後の活躍に注目です。



▲さっそうと波に乗る板底プロ (写真提供 J PWA)

滋賀県警察本部からのお知らせ



「バラバラ殺人」情報求む!!
報奨金 上限額 300万円

平成20年5月から6月にかけて、琵琶湖岸でバラバラに切断された男性の遺体が相次いで発見されました。

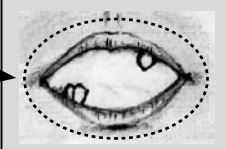
この被害者については、いまだ身元が判明していませんので、被害者に関する情報を広く求めています。



被害男性の似顔絵

左目尻下コブ
直径約1.5cm

上の前歯が4本なし



連絡先…近江八幡警察署
 「琵琶湖バラバラ殺人事件捜査本部」
 7リ-ダイヤル0120-32-0027 ☎・☎ 0748-32-0110